

実用化事例

設備使用
技術相談

支援先

えびさわ商会

ゼオライトによる観賞魚関連グッズの
開発支援

【開発の背景】

図 1 混練機を使用した
素地の配合

えびさわ商会は、土壌改良材・水質濾過材・ペット用消臭材などを OEM 生産（相手先ブランド名製造）しており、ゼオライトに関して他社に追従できない得意技術、ノウハウを持っています。

同社には、①顧客から生の声を聞いて商品開発につなげている。②新製品開発のアイデアを数多く持っている。③バクテリアの活着性能は他社が太刀打ちできない強みがあり、市場優位にあると言えます。

本件の課題である、1. 鑑賞エビ用隠れ家の形状制作、2. アンモニア吸着機能の付加、において設備使用及び技術相談により対応しました。

【開発の経緯・支援内容】

1) 設備使用（図 1）

当所設備の攪拌機、旋盤、乾燥機により、量産に適した石膏型及び使用型の制作を行い、混練機によりゼオライトを主成分とした素地の配合の調整を行いました。

生産が容易で魚貝類の住処にもなる円筒形状とし、数千個／月産のロットに適した混合・練り合わせにより、均一な混練状態をつくり出しました。

2) 技術指導（図 2）

使用型からは 3.5cm 径の型に鋳込み成形を行い、半乾燥状態から複数切り出して乾燥させたのち低温（500℃～600℃）焼成を行うようアドバイス指導しました。



図 2 支援した石膏型



図 3 ゼオライト製品

【開発した製品の紹介】

開発品は大手観賞魚用機器メーカーより商品化されました（図 3）。同社では、既に 100 種類の関連アイテムが商品化されており、本支援は、新たなラインナップに加わり、ヒット商品を目指すことになります。

また、東日本大震災後、鑑賞魚市場の人気にも変化が見られるため、世界中で広く親しまれている「ベタ」の製品開発も手掛け、原産国のタイで現地バイヤーともビジネスを検討している、とのお話もあり、笠間発の世界向け商品として大いに期待が持たれます。

○価 格：473 円(税込み)

○販売先：全国の専門店、ホームセンター観賞魚コーナーにて販売

○URL：<http://www.suisaku.com/>

基礎となった事業

平成 25 年度 試験研究指導費（設備使用・技術相談）

現在の担当部門

工芸技術部門

部 門 長

佐藤 茂

TEL：0296-72-0316

主任研究員

常世田茂